

令和2年度 国立中央青少年交流の家 教育事業

富士のさと イングリッシュキャンプ

期日：令和2年11月21日（土）～ 11月22日（日）1泊2日



○目的

外国人と活動を共にし、生きた英語をきくことにより、英語を活用することに慣れ親しむ。
外国の文化と社会に対する理解や興味関心を深め、国際的な感覚を身に付ける。
積極的に英語を用いてコミュニケーションを取ろうとする姿勢を身に付ける。

○参加者

小学5年生 男子4名 女子6名
小学6年生 男子4名 女子6名 計20名

○本事業の仕組み

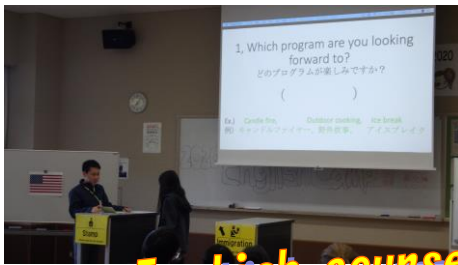
キャンプ富士諸職種共同訓練センターと連携する。
派遣された海兵隊員（マリーン）が各グループに入り、一緒に活動をする。



Let's enjoy English

○事業の内容

(1) イングリッシュ講座・入国審査に挑戦



English course

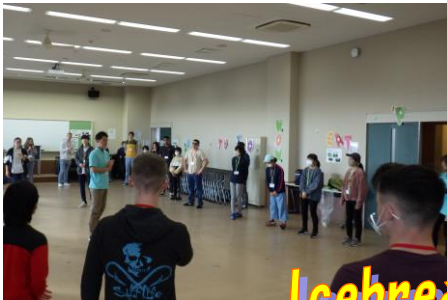


Practice



Immigration

(2) アイスブレイク・英語で自己紹介



Icebreaker & Self-introduction



(3) アウトドアクッキング



Explanation



Outdoor



cooking

(4) キャンドルファイヤー



(5) 施設見学 ～ キャンプ富士 ～



【事後アンケートより】

- 全体の満足度 満足 90%以上
- 外国の人との交流を通じて自分の可能性を広げたいと思う 90%

【参加者の感想より】

- 入国審査や買い物の仕方などが学べて良かった。
- 普段見ることのできない所が見学できて良い経験になった。
- マリーンさんからダンスを教えてもらって、とても楽しかった。
- 少し不安だったけど、ボランティアさんたちがすごく優しく、マリーンさん達ともたくさん話せて、行動できてすごく楽しかった。
- 英語で昼食を注文したり、ドルで買い物をしたり、とてもいい経験でした。
- アメリカの文化と日本の文化の違いを知ることができた。

《成果と課題》

- 実際にドル紙幣を扱うことにより、子供たちの異文化への興味が高まり、英語学習への意欲の向上を図ることができた。
- 各グループにマリーンが数名入ることにより、イングリッシュ講座の練習やアウトドアクッキングにおいて、英語を多用する姿が見られた。
- コロナ禍であるため、2泊3日の計画を1泊2日に変更して実施をしたため、プログラムの時間的余裕がなくなる場面があった。日程を短縮する場合はスケジュールの見直しが必要である。
- 今後の展望として、キャンプ全体をひとつのストーリーとしてプログラムの構成を検討していきたい。